

様式第 1 (施行規則第 3 条関係)

大規模小売店舗届出書

令和 6 年 7 月 2 3 日

仙台市長 様

株式会社トリアルカンパニー
代表取締役 石橋亮太
福岡県福岡市東区多の津一丁目 1 2 番 2 号

大規模小売店舗立地法第 5 条第 1 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称	スーパーセンタートリアル錦ヶ丘店
所 在 地	仙台市青葉区錦ヶ丘一丁目 2 番 1 0 2

2. 大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

小売業者		住 所
氏名(名称)	代表者(法人の場合)	
株式会社 トリアルカンパニー	代表取締役 石橋亮太	福岡県福岡市東区多の津一丁目 1 2 番 2 号

3. 大規模小売店舗の新設をする日

令和 7 年 3 月 2 4 日

4. 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

4, 0 4 3 m²

5. 大規模小売店舗施設の配置に関する事項

(1) 駐車場の位置及び収容台数

施設名	位置	収容台数
駐車場	建物西側(18頁添付図4参照)	157台
合計		157台

(2) 駐輪場の位置及び収容台数

施設名	位置	収容台数
駐輪場1	建物西側(18頁添付図4参照)	64台
駐輪場2	建物西側(18頁添付図4参照)	52台
合計		116台

(3) 荷さばき施設の位置及び面積

施設名	位置	施設面積
荷さばき施設1	建物南側(18頁添付図4参照)	96㎡
荷さばき施設2	建物南側(18頁添付図4参照)	40㎡
合計		136㎡

(4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

施設名	位置	施設容量
廃棄物等保管施設1	建物内南西側(18頁添付図4参照)	8.7㎡
廃棄物等保管施設2	建物内南西側(18頁添付図4参照)	2㎡
廃棄物等保管施設3	建物内南側(18頁添付図4参照)	8.7㎡
合計		19.4㎡

6. 大規模小売店舗施設の運営方法に関する事項

(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社トライアルカンパニー	24時間	

(2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯

施設名	駐車可能時間帯
駐車場	24時間

(3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

番号	出入口の数	位置
駐車場	2箇所	敷地西側(18頁添付図4参照)

(4) 荷さばき施設において荷さばきを行う時間帯

施設名	荷さばき可能時間帯
荷さばき施設1～2	24時間

出店計画書（新設）

（店舗名：スーパーセンタートライアル錦ヶ丘店）

設置者：株式会社トライアルカンパニー

目 次

1. 計画地及び店舗施設計画の概要	1
2. 主として販売する物品の種類	2
3. 店舗周辺の地域の生活環境の保持のために配慮する事項の概要	3
(1) 駐車場の収容台数等	3
① 駐車場必要台数算出根拠(利用者層が同一の複合施設を含む)(指針及び市基準による算出の場合)	3
② 駐車場の構造, 収容台数, 面積, 敷地の状況	4
③ その他の駐車場(従業員駐車場、利用者層が異なる複合施設の駐車場)	4
④ 来客が駐車場を利用できる時間帯	4
(2) 駐車場の構造等	5
① 駐車場の出入口の数	5
② 駐車場の入庫処理能力	5
③ 敷地内駐車待ちスペース	5
④ 駐車場の分散確保の有無	5
⑤ 駐車場内や出入口付近の交通への支障を回避するための方策	5
⑥ 敷地周辺の道路状況	6
⑦ 交通量調査の結果	6
⑧ 開店後の周辺道路の交通量予測結果	6
⑨ 交差点の解析結果	6
(3) 経路の設定等	6
① 自動車の経路及び管理体制等	6
② 通学路についての交通対策	6
③ その他の交通対策等	7
④ 歩行者の通行の利便の確保等のための方策	7
(4) 駐輪場の計画	7
① 駐輪場の構造、収容台数、面積等	7
② 駐輪場必要台数算出根拠(条例による算出の場合)	7
③ 駐輪場への経路及び管理体制等	7
(5) 荷さばき施設の計画	8
① 荷さばき施設の面積、構造等	8
② 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯	8
(6) 防災対策への協力	9
(7) 騒音の予測と騒音対策	9
① 騒音対策に関する施設の配置等	9
② 荷さばき施設及び作業に関する騒音対策の概要	9
③ BGM等の営業宣伝活動の計画と騒音対策	9

④	冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機の稼働時間帯、規模・能力・騒音レベル等	9
⑤	駐車場に関する騒音対策	9
⑥	廃棄物等収集作業に関する騒音対策	9
⑦	平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠	10
⑧	夜間（午後10時～午前6時）において発生することが見込まれる騒音発生源ごとの騒音レベルの 最大値の予測結果及び算出根拠	10
(8)	廃棄物等に関する処理計画	10
①	廃棄物等の排出量等の予測算出根拠（指針による算出の場合）	10
②	小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況	10
③	廃棄物の減量・リサイクル年間計画	11
④	廃棄物等保管施設の計画	11
⑤	廃棄物等の運搬方法に関する計画	12
⑥	廃棄物等の処理方法に関する計画	12
⑦	小売業者における廃棄物等の運搬・処理方法に関する計画	12
⑧	食品加工場等の計画	12
(9)	街並みづくり等への配慮	13
①	景観に関する計画	13
②	緑化計画	13
③	屋外照明、広告塔照明等の計画と光害対策	13
4.	添付図面一覧	14

1. 計画地及び店舗施設計画の概要

(1) 店舗の名称, 住所及び所在地

名称：スーパーセンタートライアル錦ヶ丘店

所在地：仙台市青葉区錦ヶ丘一丁目

(2) 計画地の概要

① 敷地面積及び土地の所有形態

建物・駐車場敷地	15,539.74㎡	自己所有・借地
合計	15,539.74㎡	

② 法令上の用途等

都市計画：都市計画区域、市街化区域

用途地域：第二種住居地域（建ぺい率60%・容積率200%）

高度地区：第3種高度地区

③ 現在の利用状況

更地

(3) 計画地周辺の概要

① 隣接地の用途現況

北側：更地

東側：林地

南側：更地

西側：更地

② 都市計画事業の有無とその内容

なし

③ 街並みづくり計画の有無とその内容

なし

(4) 建物の構造及び規模

① 建物構造

鉄骨造/地上1階

② 店舗面積の合計及び内訳

イ 店舗面積 4,043㎡

ロ 建築面積 5,430㎡

ハ 延床面積 5,349㎡

ニ 各階ごとの店舗面積及び延床面積等

	店舗面積	その他の施設		延床面積
		面積	用途	
店舗棟	4,043㎡	1,306㎡	バックヤード等	5,349㎡
計	4,043㎡	1,306㎡		5,349㎡

(5) その他の施設計画と各施設の面積

利用者層が同一の複合施設	
なし	0 m ²
合計	0 m ²

利用者層が異なる複合施設	
なし	0 m ²
合計	0 m ²

(6) 駐車場及び駐輪場

① 駐車場の収容台数 157台 (指針による必要駐車台数 157台)

② 駐輪場の収容台数 116台 (指針による参考駐輪台数 116台)

(7) 着工及び完成予定

着工予定年月日：令和6年9月下旬

完成予定年月日：令和7年2月中旬

2. 主として販売する物品の種類

小売業者名	主として販売する物品の種類
株式会社トライアルカンパニー	食料品、実用衣料、日用雑貨消耗品、家電製品、ホビー用品ほか

3. 店舗周辺の地域の生活環境の保持のために配慮する事項の概要

(1) 駐車場の収容台数等

① 駐車場必要台数算出根拠（指針及び市基準による算出の場合）

事項		事項算出のための計算式等(指針による)	
用途地域(地区区分)	二種住居 (その他地区)	仙台市の人口 1,098,036人(2023.12.1/仙台市HP)	
S	店舗面積	4.04300 千㎡	
A	店舗面積当たりの 日来店客数原単位	1,238.28 人/千㎡	人口40万人以上・店舗面積10,000㎡未満・その他地区 1,400-40S
B	ピーク率	14.4 %	
L	駅からの距離	- m	-
C	自動車分担率	50 %	仙台市運用基準その他地区 50%
D	平均乗車人員	2.000 人/台	店舗面積10,000㎡未満 2,000人
E	平均駐車時間係数	0.871	店舗面積10,000㎡未満 (30+5.5S)/60
1日の自動車来台数		1,252 台/日	$A \times S \times C \div D$
ピーク時間の自動車来台数		180 台/ピーク時間	(1日の自動車来台数: $A \times S \times C \div D$) $\times B$
必要駐車台数		157 台	(ピーク時間の自動車来台数: $A \times S \times C \div D \times B$) $\times E$
計画駐車台数		157 台	駐車台数は、必要駐車台数を満たしています。

[利用者層が同一の複合施設面積] ($s \leq S \times 0.2$)

名称	営業内容	面積(㎡)
なし		0 ㎡
合計		0 ㎡
S:店舗面積 $\times 0.2$		808.6 ㎡

併設施設の割合	指針との比率式 (X:併設施設の割合%)
-	-

開店後に届出時の予測数値と大きく乖離し、駐車場の収容台数が不足した場合の対応。

■必要に応じて交通整理員を配置し、入庫車両の敷地内への誘導及び駐車場内での交通整理により、入庫待ち車両により周辺道路に渋滞が発生しないよう適切に対応します。また、満車により入庫不可能な状況になった場合には、交通整理員による満車表示の他、入庫待ち滞留をしないよう到来客車両に呼びかけます。

② 駐車場の構造，収容台数，面積，敷地の状況

■ 駐車台数

駐車場の場所 (18頁添付図4)	構造	大きさ		用途	駐車台数 (台)	面積 (㎡)	契約 形態	
		寸法(m)	面積(㎡)					
駐車場	平面駐車場 (自走式)	5.0×2.5	12.50	来客用	155	1937.50	自社	
		6.0×3.5	21.00	来客用 (身障者等)	2	42.00		
		5.0×2.5	12.50	来客従業員 兼用	12	150.00		
		3.6×2.5	9.00	来客従業員 兼用	5	45.00		
従業員専用 駐車場	平面駐車場 (自走式)	5.0×2.5	12.50	従業員 専用	55	687.50		
		3.6×2.5	9.00	従業員 専用	2	18.00		
駐車台数合計					231	2880.00		
届出台数合計					157	1979.50		

③ その他の駐車場（従業員駐車場、利用者層が異なる複合施設の駐車場）

[従業員駐車場]

種 類	有無の別	小売店舗駐車場 との共用関係	収容台数	備 考
駐車場 (18頁添付図4)	<input checked="" type="checkbox"/> ・無	共用・ <input checked="" type="checkbox"/> 別途	57台	従業員数 約200人
合 計			57台	

※不足分は、敷地外に別途確保します。

[利用者層が異なる複合施設の駐車場]

名 称	営業内容	小売店舗駐車場 との共用関係	面積	必要 駐車台数	収容 台数
なし		共用・別途			
合 計					

④ 来客が駐車場を利用できる時間帯

駐車場の場所	構造	利用時間帯
駐車場 (18頁添付図4)	平面駐車場	24時間

(2) 駐車場の構造等

① 駐車場の出入口の数

駐車場の場所	構造	出入口の数	出入口の場所	備考
駐車場 (18頁添付図4)	平面駐車場	2箇所	出入口1～2 (18頁添付図4)	駐車場出入口付近に障害物はなく、視距は確保されています。
合計		2箇所		

② 駐車場の入庫処理能力

出入口の場所	1時間当たり 入庫処理能力	ピーク1時間当たり 予想される来客の自動車台数	料金徴収の 有無
出入口1(添付図4)	450台	125台	有・ <input type="checkbox"/> 無
出入口2(添付図4)	450台	55台	有・ <input type="checkbox"/> 無
(1時間当たりの入庫処理能力) = 60秒 ÷ 8秒/台 (1分間当たりの入庫処理能力) × 60分 = 450台/時			

③ 敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ち スペースの長さ	必要な駐車待ちスペース		発券ブースの 有無
		長さ	算出根拠	
出入口1(18頁添付図4)	7m	-25.0m	$(2.08 \times 1.6 - 7.5) \times 6$	有・ <input type="checkbox"/> 無
出入口2(18頁添付図4)	7m	-36.2m	$(0.92 \times 1.6 - 7.5) \times 6$	有・ <input type="checkbox"/> 無
駐車待ちスペースを設置しない場合の対策：該当しない				
(必要駐車待ちスペース) = (当該入口の1分当たりの来台数 × 1.6 - 当該入口の1分当たりの入庫処理可能台数) × 6 (m: 平均車頭間隔)				

④ 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無	その理由
なし	敷地内で充足しているため

⑤ 駐車場内や出入口付近の交通への支障を回避するための方策

交通整理員の配置	配置場所：駐車場出入口付近及び駐車場内 人数：適宜（新規開店時・繁忙時等、必要に応じて配置）
その他交通への支障を回避する方策	新規開店時及び特に混雑が予想される日等には、必要に応じて交通整理員を配置し、周辺交通に対する影響低減に努めます。

⑥ 敷地周辺の道路状況

項目	西側 市道青葉 6317 錦ヶ丘一丁目 4 号線 (18 頁添付図 4 参照)	私道 (18 頁添付図 4 参照)
道路幅員・車線数 歩道の有無・幅員	7 m・センターラインなし 歩道東側 3 m	7 m・センターラインなし 歩道南側 3 m
交通規制	有・無	有・無
信号交差点数 (うち右折帯設置 交差点数)	なし (なし)	なし (なし)
横断歩道等の状況	有・無	有・無
通学路の有無 利用者数	有・無 約-人	有・無 約-人
バス路線の有無	有・無	有・無

⑦ 交通量調査の結果

■添付資料 1 (交通予測結果) 交通-15~19 頁参照

⑧ 開店後の周辺道路の交通量予測結果

■添付資料 1 (交通予測結果) 交通-7~8 頁参照

⑨ 交差点の解析結果

■添付資料 1 (交通予測結果) 交通-10~13 頁参照

(3) 経路の設定等

① 自動車の経路及び管理体制等

案内表示(看板等)の 設置	設置場所	店舗出入口に駐車場案内サインを設置します。
	表示内容等	駐車場案内表示
ちらし等の配布	配布方法	—
	内容等	—
交通整理員の配置	配置場所	駐車場出入口付近等
	人数, 日時	新規開店時・繁忙時等、必要に応じて配置
営業時間外の駐車場の管理方法		24 時間営業のため非該当
その他	自動車の案内経路	添付資料 1 (交通予測結果) 交通-5 頁参照
	荷さばき・廃棄物収集 車両等の運行経路	搬入口から入出庫

② 通学路についての交通対策

周辺道路は通学路ではありませんが、出庫車両への一時停止案内等により歩行者の安全確保を図る他、特に混雑が予想される日には、必要に応じて安全確保のための交通整理員を配置する他、左右の視界を妨げる障害物の設置等を行わないようにします。

③ その他の交通対策等

特になし

④ 歩行者の通行の利便の確保等のための方策

敷地周辺の歩行者通路	西側道路には歩道が整備されています。
夜間照明	暗がりがないよう、適切に照明を配置します。

(4) 駐輪場の計画

① 駐輪場の構造、収容台数、面積等

駐輪場の場所 (18頁添付図4)	種別	構造	収容 台数 (台)	幅(m)		面積 (㎡)	1区画の 大きさ (m)	1区画の 面積 (㎡)
				1台	計			
駐輪場 1	自転車	平面	64	0.6	38.4	73.0	0.6×1.9	1.14
駐輪場 2	自転車	平面	40	0.6	24.0	45.6	0.6×1.9	1.14
	原付自転車	平面	6	0.8	4.8	9.1	0.8×1.9	1.52
	自動二輪	平面	6	1.0	6.0	13.8	1.0×2.3	2.30
合計			116	-	-	141.5		

							必要台数	割合
合計	自転車	平面	104	-	-	118.6	104.4	90%
	原付自転車	平面	6	-	-	9.1	5.8	5%
	自動二輪車	平面	6	-	-	13.8	5.8	5%
	合計			116	-	-	141.5	116

② 駐輪場必要台数算出根拠 (条例による算出の場合)

条例対象面積	設置台数	必要台数	算出式
非該当			

③ 駐輪場への経路及び管理体制等

駐輪場への経路		18頁添付図4参照
案内表示(看板等) の設置	設置場所	駐輪場付近
	表示内容等	駐輪場案内表示
交通整理員の配置	配置場所	駐輪場付近
	人数・日時	開店時・繁忙時等、必要に応じて配置 (18頁添付図4参照)
営業時間外の管理方法		24時間営業のため非該当
その他 安全施設の設置	照明	-
	柵	-
	その他	-

(5) 荷さばき施設の計画

① 荷さばき施設の面積、構造等

荷さばき施設の場所	面積 (㎡)	同時作業可能な車の台数		プラットフォームの広さ	待機スペースの有無・広さ	荷さばきを行うことができる時間帯
		車両の大きさ	台数			
荷さばき施設1 (18頁添付図4)	96	4トントラック車 6トントラック超車	2台	—	有・無	24時間
荷さばき施設2 (18頁添付図4)	40	2トントラック車 4トントラック車	1台	—	有・無	24時間

② 荷さばき施設において商品の搬出入を行うための自動車の台数及び荷さばきを行う時間帯

荷さばき施設の場所	搬出入車両の車種・大きさ	搬出入の時間帯	搬出入車両台数	平均的な荷さばき処理時間
荷さばき施設1 (18頁添付図4)	4トントラック車 6トントラック超車	24時間	12台	10分
			ピーク時間の搬出入車両台数	
荷さばき施設2 (18頁添付図4)	2トントラック車 4トントラック車	24時間	3台	10分
			ピーク時間の搬出入車両台数	

時間帯	荷さばき施設1 (同時作業2台)			
	搬入車		廃棄物 収集車	計
	4トン 作業時間 (10分)	6トン以上 作業時間 (10分)		
0時台				
1時台	1			1
2時台		1		1
3時台				
4時台				
5時台	1			1
6時台		1		1
7時台			1	1
8時台			1	1
9時台	1			1
10時台		1		1
11時台			1	1
12時台			1	1
13時台	1			1
14時台		1		1
15時台				
16時台				
17時台	1			1
18時台		1		1
19時台				
20時台				
21時台	1			1
22時台		1		1
23時台				
合計	6	6	4	16

■平均的な荷さばき時間帯を示した。

時間帯	荷さばき施設2 (同時作業1台)			
	搬入車		廃棄物 収集車	計
	2トン 作業時間 (10分)	4トン 作業時間 (10分)		
0時台				
1時台				
2時台				
3時台				
4時台		1		1
5時台				
6時台		1		1
7時台			1	1
8時台				
9時台			1	1
10時台	1			1
11時台			1	1
12時台				
13時台				
14時台				
15時台				
16時台				
17時台				
18時台				
19時台				
20時台				
21時台				
22時台				
23時台				
合計	1	2	3	6

■平均的な荷さばき時間帯を示した。

(6) 防災対策への協力

災害時には、駐車場の開放等、必要な協力を行います。

(7) 騒音の予測と騒音対策

① 騒音対策に関する施設の配置等

項目	設置の有無	有の場合、その内容	
遮音壁	有・無	高さ	1.8 m
		厚さ	1 mm
		材質・構造	鋼板製
緑地帯	有・無	—	—
その他・騒音軽減策	有・無	—	—

② 荷さばき施設及び作業に関する騒音対策の概要

項目	騒音対策の内容
荷さばき施設の騒音対策	作業場所の段差をなくし、騒音が発生しにくいようにします。
荷さばき作業の騒音対策	搬入業者に対しては、作業を行う際に可能な限り騒音を発生させないように指示を徹底します。

③ BGM等の営業宣伝活動の計画と騒音対策

BGM等 使用の有無	使用 時間帯	拡声器の数	拡声器の 容量	騒音対策の内容
有・無	—	—	—	—

④ 冷却塔、冷暖房設備の室外機又は送風機の稼働時間帯、規模・能力・騒音レベル等

■騒音-18ページ参照

⑤ 駐車場に関する騒音対策

駐車場の 場所	構造	収容 台数	利用 時間帯	騒音対策	
駐車場 (18頁添付図4)	平面 自走式	157台	24時間	施設面	駐車場舗装面の段差を極力少なくします。
				運用面	走行速度 10km/h 制限で運用します。出入口に案内サインを設置します。

⑥ 廃棄物等収集作業に関する騒音対策

廃棄物等の 保管施設の場所	収集時間帯	施設面の騒音対策	運用面の騒音対策
廃棄物等保管施設 1～2 (18頁添付図4)	6:00～22:00	荷さばき施設に隣接して配置し、搬出時間の短縮を図ります。	廃棄物の分別保管を徹底し、搬出時間の短縮を図ります。 廃棄物収集業者に対しては、可能な限り騒音を発生させないように指示を徹底します。

⑦ 平均的な状況を呈する日における等価騒音レベルの予測の結果及びその算出根拠

■今後添付予定

⑧ 夜間（午後 10 時～午前 6 時）において発生することが見込まれる騒音発生源ごとの騒音レベルの最大値の予測結果及び算出根拠

■今後添付予定

(8) 廃棄物等に関する処理計画

① 廃棄物等の排出量等の予測算出根拠（指針による算出の場合）

■廃棄物等保管施設（店舗面積：4043㎡）

廃棄物等種別	S:店舗面積（千㎡）		A:1日当たりの廃棄物等の排出予測量（指針原単位×S）	B:平均保管日数（日）	C:見かけ比重(t/㎡)	廃棄物等の保管容量（保管容量）(A×B÷C)（㎡）
紙製廃棄物等（段ボール）	6000㎡以下の部分	4.04300	0.8409 (× 0.208)	1.00 (1.00) ※1	0.10	8.409 (8.409) ※2
	6000㎡を超える部分	0.00000	0.0000 (× 0.0110)	1.00 (1.00) ※1		0.000 (0.000) ※2
金属製廃棄物等	6000㎡以下の部分	4.04300	0.0283 (× 0.007)	1.00 (1.00) ※1	0.10	0.283 (0.283) ※2
	6000㎡を超える部分	0.00000	0.0000 (× 0.003)	1.00 (1.00) ※1		0.000 (0.000) ※2
ガラス製廃棄物等	6000㎡以下の部分	4.04300	0.0243 (× 0.006)	1.00 (1.00) ※1	0.10	0.243 (0.243) ※2
	6000㎡を超える部分	0.00000	0.0000 (× 0.002)	1.00 (1.00) ※1		0.000 (0.000) ※2
プラスチック製廃棄物等	6000㎡以下の部分	4.04300	0.0809 (× 0.020)	1.00 (1.00) ※1	0.01	8.090 (8.090) ※2
	6000㎡を超える部分	0.00000	0.0000 (× 0.003)	1.00 (1.00) ※1		0.000 (0.000) ※2
生ごみ等	6000㎡以下の部分	4.04300	0.6833 (× 0.169)	1.00 (1.00) ※1	0.55	1.242 (1.242) ※2
	6000㎡を超える部分	0.00000	0.0000 (× 0.020)	1.00 (1.00) ※1		0.000 (0.000) ※2
その他の可燃性廃棄物等	4.04300		0.2183 (× 0.054)	1.00 (1.00) ※1	0.38	0.574 (0.574) ※2
					合計	18.841 (18.841) ※2
					計画保管容量	19.400

※1 括弧内は最大保管日数

※2 括弧内は最大保管日数に対する最大保管容量

② 小売店舗以外の施設からの廃棄物等の排出状況

廃棄物保管施設の状況	—
------------	---

③ 廃棄物の減量・リサイクル年間計画

区分	廃棄物の種類	A+B:排出量 (t/年)	A:処分量 (t/年)	B:資源化量 (t/年)	B÷(A+B)×100 資源化目標率(%)
自社 排出分	紙製廃棄物等	0.8409 ×365= 306.93	0.00	306.93	100.00
	金属製廃棄物等	0.0283 ×365= 10.33	0.00	10.33	100.00
	ガラス製廃棄物等	0.0243 ×365= 8.87	0.00	8.87	100.00
	プラスチック製廃棄物等	0.0809 ×365= 29.53	0.00	29.53	100.00
	生ごみ等	0.6833 ×365= 249.40	249.40	0.00	0.00
	その他の可燃性廃棄物等	0.2183 ×365= 79.68	79.68	0.00	0.00
	合計	684.74	329.08	355.66	51.94
店頭 回収分	なし				
	合計				

④ 廃棄物等保管施設の計画

区分	保管施設 の場所	容量	面積	構造	保管方法	附属設備 の概要
廃棄物等 保管施設 1	1 8 頁 添付図 4	8.7 m ³	8.7 m ²	建物内	積上保管	照明
廃棄物等 保管施設 2	1 8 頁 添付図 4	2 m ³	2 m ²	建物内	積上保管	冷房、換気、照明、 水栓、排水
廃棄物等 保管施設 3	1 8 頁 添付図 4	8.7 m ³	8.7 m ²	建物内	積上保管	照明

⑤ 廃棄物等の運搬方法に関する計画

区分	廃棄物等の種類	運搬方法	予定業者名	運搬頻度	運搬先
自社排出分	紙製廃棄物等	自社・業者委託	未定	週7日	未定
	金属製廃棄物等	自社・業者委託	未定	週7日	未定
	ガラス製廃棄物等	自社・業者委託	未定	週7日	未定
	プラスチック製廃棄物等	自社・業者委託	未定	週7日	未定
	生ごみ等	自社・業者委託	未定	週7日	未定
	その他の可燃性廃棄物等	自社・業者委託	未定	週7日	未定
店頭回収分	なし				

⑥ 廃棄物等の処理方法に関する計画

項目	廃棄物等の種類	廃棄物	リサイクル品
	処理方法		許可業者に委託
予定業者名		未定	未定
敷地内処理の有無		無	無

⑦ 小売業者における廃棄物等の運搬・処理方法に関する計画

小売業者名	廃棄物等の運搬・処理の具体的方法
株式会社トライアルカンパニー	廃棄物の運搬は行政の認可を受けた業者に委託し、再資源化の可能なものについては、再資源化業者に引渡します。

⑧ 食品加工場等の計画

食品加工場等の場所	20頁添付図6	面積	241.93㎡
加工の具体的内容	精肉作業、鮮魚作業、青果作業、惣菜調理等		
廃棄物等の種類	厨芥・その他		
廃棄物等の運搬・処理の具体的方法	廃棄物等は廃棄物等保管施設に保管し、運搬・処理は行政の許可を受けた業者に委託します。		
悪臭対策	生ゴミ保管施設は、冷房設備を設置する他、定期的な清掃により悪臭発生を防止します。 臭気が発生する排気口は、周辺住居に影響がない方向に向けて設置します。 悪臭苦情等があった場合には、適切に対応します。		
防水対策	生ごみは、ビニール袋等に密閉保管し、水分等が漏れないようにします。		

(9) 街並みづくり等への配慮

① 景観に関する計画

■添付資料4（景観計画）参照

計画地ゾーン	郊外住宅地ゾーン
配慮事項	<p>周囲の自然環境と調和し、落ち着き感のある良好な住宅地のなかに建つことを意識しました。</p> <p>平屋で高さを抑えスカイラインに配慮し、街並みの連続性に違和感のない高さとしたり、色も白を基調とし、紺色と白の2色だけで構成し周囲の自然になじむよう計画しました。</p>

② 緑化計画

■添付資料5（緑化計画）参照

敷地面積	緑化面積	緑化率	緑化方法
15,539.74 m ²	2,177.09 m ²	14.01%	地表面緑化、多層緑化による

③ 屋外照明、広告塔照明等の計画と光害対策

屋外照明 広告塔照明等の場所		駐車場内	トラックヤード
照明の概要	目的	通行・駐車のため	作業のため
	照明方式	街路灯	街路灯
	運用管理方針	日没から翌朝まで点灯	日没から翌朝まで点灯
光害対策		照明は周辺住居に影響を与えないように配置します。	

4. 添付図面一覧

図面番号	図面名	頁
添付図 1	■計画地位置図	1 5
添付図 2	■建物位置・隣接地の用途現況図	1 6
添付図 3	■敷地の用途地域図	1 7
添付図 4	■建物配置図 ■周辺道路現況図 ■駐輪場位置図・平面図 ■荷さばき・廃棄物等保管施設位置図 ■荷さばき施設平面図	1 8
添付図 5	■自動車・歩行者等案内経路図	1 9
添付図 6	■店舗平面図	2 0
添付図 7	■照度分布図	2 1

【添付資料】

- 添付資料 1 交通予測結果
- 添付資料 2 騒音予測結果
- 添付資料 3 廃棄物保管計画
- 添付資料 4 景観計画
- 添付資料 5 緑化計画
- 添付資料 6 現在事項全部証明書